



TITLE:

表紙・編集後記・目次・裏表紙ほか

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙・編集後記・目次・裏表紙ほか. 物性研究 2005, 85(1): 158-158

ISSUE DATE:

2005-10-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/110349>

RIGHT:

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可  
平成17年10月20日発行(毎月1回20日発行)  
物 性 研 究 第85巻 第1号

ISSN 0525-2997

**vol.85      no.1**

# 物性研究

**2005 / 10**

1. 本誌は、物性の研究を共同で促進するため、研究者がその研究・意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見などです。
2. 本誌に投稿された論文については、原則として審査は行いません。但し、編集委員会で本誌への掲載が不適当と判断された場合には、改訂を求めること、または掲載をお断りすることがあります。
3. 「物性研究」に掲載される論文の著作権は、物性研究刊行会に帰属することとします。但し、著者が著作物を使用することをさまたげるものではありません。
4. 本誌の論文を欧文の論文中で引用する時には、Bussei Kenkyu (Kyoto) **76** (2001), 1. のように引用して下さい。

#### [原稿作成要領]

1. 原稿は、原則として日本語に限ります。
2. 投稿原稿は2部提出して下さい。但し、研究会報告は1部で結構です。
3. 別刷を希望の場合は、投稿の際に、50部以上10部単位で、注文部数・別刷送付先・請求先を明記の上、お申し込み下さい。別刷代金については、刊行会までお問い合わせ下さい。
4. ワープロ原稿を歓迎します。原則として写真製版でそのまま印刷されますので、以下の点に注意して原稿を作成して下さい。
  - 1) 用紙はA4を縦に使用。(印刷はB5になります。縮小率86%)
  - 2) マージンは、上下各約3cm、左右各約2.5cm。1ページに本文34行、1行に全角文字で42字程度にして下さい。
  - 3) 第1ページは、タイトルはセンタリング、所属・氏名は右寄せにして、本文との間に受理日を入れるので、余白を少しあけて下さい。
  - 4) 図や表は本文中の該当箇所に貼り込み、図の下にキャプションを付けて下さい。
  - 5) 体裁については、上記は一応の目安ですので、多少の違いがあってもかまいません。
5. 研究会報告の作成要領については、物性研究ホームページをご覧ください。か、刊行会までお問い合わせ下さい。

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町  
京都大学 湯川記念館内  
物性研究刊行会

Tel. (075)722-3540, 753-7051

Fax. (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

## 編集後記

近頃、実験データの捏造や業績の虚偽申告など、大学や研究機関における研究上の不祥事に関する記事を新聞でよく見かける。かなり話題になった某大学での実験データ捏造事件に関する新聞記事を読んで呆れたのは、その論文には多数の共著者がおり、最後尾には研究室の責任者である教授の名前が鎮座していたにもかかわらず、主著の学生が一人で勝手にデータを捏造した、他の共著者は何も知らなかった、という教授のコメントが平然と載せられていたことである。

無論、教授ともなればマネージャー的な色彩が強くなるし、内情も色々あるのだろうが、本来、学生は指導される立場であり、教授は指導する立場だ。教授が学生に行かせた実験の信頼性に責任を負うのは当然であり、いざ問題が生じたら学生が一人で勝手に捏造したなどとコメントするのは、自身に研究指導能力がないと宣言しているに等しい。あるいは、内容を全く知らないほど実験に関わっていなかったのなら、何故その論文に著者として名前を連ねたのだろうか。内容を把握していない論文に名前など載せなければ、捏造問題に巻き込まれることもなかったのではないか。

先日、今や誰もが知っている普遍的な現象を世界で初めて実験的に確認された先生と、少しだけお話しすることができた。その先生が若手だった頃の研究室の教授は旧帝国大学時代からの方で、非常に厳格かつ封建的であり、自分の認めない現象を自分の研究室から論文として発表することなど絶対に許さなかったそうだった。そのため、その先生は新しい発見を長い間発表できず、大変苦勞されたとのことだった。しかし、そのように封建的な大昔の教授でも、責任意識という点においては尊敬すべきだと思われる。論文に名を連ねておきながら、いざ問題が生じたら学生のせいにするような無責任教授とは雲泥の差ではないか。もちろん、封建的ではない方がもっと良いのだけれど。

(Y. N.)

## [物性研究]

### 編集長

村瀬 雅俊 (京大・基研)

### 編集委員

池田 浩章 (京大・理・物理)  
北村 光 (京大・理・物理)  
武末 真二 (京大・理・物理)  
田中 耕一郎 (京大・理・物理)  
中尾 裕也 (京大・理・物理)  
陰山 洋 (京大・理・化学)  
太田 隆夫 (京大・基研)  
常次 宏一 (京大・基研)  
戸塚 圭介 (京大・基研)  
森成 隆夫 (京大・基研)  
大木谷 耕司 (京大・数研)

### 各地編集委員

飯間 信 (北大・電子研)  
内田 就也 (東北大・理・物理)  
藤本 仰一 (東大・教養・基礎科第一)  
柳瀬 陽一 (東大・理・物理)  
笹本 智弘 (千葉大・理・数学・情報数理)  
樋口 雅彦 (信州大・理・物理)  
小西 哲郎 (名大・理・物理)  
菊池 誠 (阪大・理・物理)  
水口 毅 (大阪府大・工・数理工学)  
水島 健 (岡大・理・物理)  
柴田 達夫 (広大・理・数理分子生命)  
吉森 明 (九大・理・物理)  
関本 謙 (レイパスツール大・物理)

E-mail: busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

---

物 性 研 究 第 85 卷第 1 号 (平成 17 年10月号) 2005年10月20日発行

発行人	村 瀬 雅 俊	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内
印刷所	ショウワドウ・イープレス 株式会社 田村 徹	〒606-8225	京都市百万遍交差点上ル東側
発行所	物性研究刊行会	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

年額 19,200円

---

## [物性研究]

### 編集長

村瀬 雅俊 (京大・基研)

### 編集委員

池田 浩章 (京大・理・物理)  
北村 光 (京大・理・物理)  
武末 真二 (京大・理・物理)  
田中 耕一郎 (京大・理・物理)  
中尾 裕也 (京大・理・物理)  
陰山 洋 (京大・理・化学)  
太田 隆夫 (京大・基研)  
常次 宏一 (京大・基研)  
戸塚 圭介 (京大・基研)  
森成 隆夫 (京大・基研)  
大木谷 耕司 (京大・数研)

### 各地編集委員

飯間 信 (北大・電子研)  
内田 就也 (東北大・理・物理)  
藤本 仰一 (東大・教養・基礎科第一)  
柳瀬 陽一 (東大・理・物理)  
笹本 智弘 (千葉大・理・数学・情報数理)  
樋口 雅彦 (信州大・理・物理)  
小西 哲郎 (名大・理・物理)  
菊池 誠 (阪大・理・物理)  
水口 毅 (大阪府大・工・数理工学)  
水島 健 (岡大・理・物理)  
柴田 達夫 (広大・理・数理分子生命)  
吉森 明 (九大・理・物理)  
関本 謙 (レイパスツール大・物理)

E-mail: busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

---

物 性 研 究 第 85 卷第 1 号 (平成 17 年10月号) 2005年10月20日発行

発行人	村 瀬 雅 俊	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内
印刷所	ショウワドウ・イープレス 株式会社 田村 徹	〒606-8225	京都市百万遍交差点上ル東側
発行所	物性研究刊行会	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京 都 大 学 湯 川 記 念 館 内

年額 19,200円

---

## 会員規定

### 個人会員

#### 1. 会 費：

当会の会費は前納制になっています。したがって、3月末までに次年度分の会費をお振込み下さい。

**年会費 9,600円**

1st Volume (4月号～9月号)

2nd Volume (10月号～3月号)

振替用紙は毎年2月号にとじ込んであります。振替用紙が必要な場合は、下記までご請求下さい。郵便局の用紙でも結構です。通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。

郵便振替口座 **01010-6-5312**

#### 2. 送本中止の場合：

送本の中止は年度の切れ目しかできません。次の年度より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は自動的に継続されますのでご注意下さい。

#### 3. 送本先変更の場合：

住所、勤務先の変更などにより、送本先が変わる場合は、すぐにご連絡下さい。

#### 4. 会費滞納の場合：

正当な理由なく1年以上の会費を滞納された場合は、送本を停止することがありますので、ご注意下さい。

### 機関会員

#### 1. 会 費：

学校、研究所等の入会、及び個人でも公費払いのときは機関会員とみなし、**年会費 19,200円**です。学校、研究所の会費の支払いは、後払いでも結構です。申し込み時に、支払いに書類（請求、見積、納品書）が各何通必要かをお知らせ下さい。当会の請求書類で支払いができない場合は、貴校、貴研究所の請求書類をご送付下さい。

#### 2. 送本中止の場合：

送本の中止は年度の切れ目しかできません。次の年度より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は自動的に継続されますのでご注意下さい。

**雑誌未着の場合：発行日より6ヶ月以内に下記までご連絡下さい。**

## 物 性 研 究 刊 行 会

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

電話 (075)722-3540, 753-7051

FAX (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

物 性 研 究 85-1 (10月号) 目 次

○北風と太陽 -最終講義 第二部-	山田 耕作	1
○研究会報告		
「数学者のための分子生物学入門 -新しい数学を造ろう-」		20
「複雑性と非加法性 -統計力学の新展開」		86
○修士論文 (2004年度)		
ボース凝縮系におけるトンネル現象	段下 一平	96
ゲージ対称性を持つスピングラス模型の研究	森田 悟史	126
○編集後記		158



物 性 研 究 85-1 (10月号) 目 次

○北風と太陽 -最終講義 第二部-	山田 耕作	1
○研究会報告		
「数学者のための分子生物学入門 -新しい数学を造ろう-」		20
「複雑性と非加法性 -統計力学の新展開」		86
○修士論文 (2004年度)		
ボース凝縮系におけるトンネル現象	段下 一平	96
ゲージ対称性を持つスピングラス模型の研究	森田 悟史	126
○編集後記		158